

やまがた緑環境税を活用した取組み

【平成 28 年度 荒廃森林緊急整備事業の取組み事例】 庄内総合支庁

| | | | | | |
|------|--|----|----|------|------|
| 整備区分 | 長期育成林整備 【 間伐 】 | | | | |
| 整備箇所 | 酒田市成興野 地内 | | | 事業主体 | 山形県 |
| 整備面積 | 18.0ha | 樹種 | スギ | 林齢 | 40年生 |
| 整備内容 | <p>当該箇所は、県道及び田畑に面したスギ林で、幹折れや成長の悪い不良木や枯損木が多く、過密で林内に日光の届かない薄暗い状態であった。</p> <p>このため、本事業において間伐を行い、生育空間の確保による林木の健全な成長及び林内の光環境の改善による林床植生の発達を促進させることで、森林の公益的機能の維持増進を図った。</p> | | | | |



整備前



整備後

| | | | | | |
|------|---|----|----|------|---------|
| 整備区分 | 長期育成林整備【 間伐・作業道 】 | | | | |
| 整備箇所 | 鶴岡市山五十川 地内 | | | 事業主体 | 温海町森林組合 |
| 整備面積 | 59.9ha | 樹種 | スギ | 林齢 | 50年生 |
| 整備内容 | <p>当該箇所は、間伐等の施業が適期に行われなかったため、造林木が過密に生育した針葉樹林でかつ冠雪害による幹折れ木が多い状態であった。</p> <p>このため、本事業において適正な密度まで間伐を行うことで、立木の健全な生育及び森林の公益的機能の維持が期待できる状態になった。また、森林作業道を開設することで間伐材を搬出し、資源の有効活用を行った。</p> | | | | |



整備前



整備後

やまがた緑環境税を活用した取組み

【平成 28 年度荒廃森林緊急整備事業の取組み事例】 庄内総合支庁

| | | | | |
|------|--|------|------|-----|
| 整備区分 | 里山林再生 【 抜き切り 】 | | | |
| 整備箇所 | 酒田市宮海 地内 | 事業主体 | 山形県 | |
| 整備面積 | 6.5ha | 樹種 | クロマツ | 林 齢 |
| 整備内容 | 当該箇所は、海岸前線部のクロマツ林であるが、手入れ不足により過密となっており、また松くい虫被害により枯損木も増加しており、活力の低下が懸念されていた。 このため、本事業により密度の調整や枯損木の伐倒などを実施することで、海岸林の再生と飛砂防備機能の維持増進を図った。 | | | |



整備前



整備後

| | | | | |
|------|---|------|-----|-----|
| 整備区分 | 里山林再生 【 森林景観整備（下刈、除伐） 】 | | | |
| 整備箇所 | 鶴岡市下川 地内 | 事業主体 | 鶴岡市 | |
| 整備面積 | 4.6ha | 樹種 | ザツ | 林 齢 |
| 整備内容 | 当該箇所は、善宝寺への参拝客や観光客が多く訪れる国道と県道を結ぶ交通量の多い市道であるが、路肩に竹や雑木が繁茂し、かつ枯損木も存在しており、景観が著しく悪化していた。 このため、本事業により不良木の伐採や灌木等の刈払いを行うことで、景観の保全を図った。 | | | |



整備前



整備後